（3）なす

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
うどんこ病	ｲﾝﾌﾞﾚｯｼｮﾝｸﾘｱ	ﾊﾞﾁﾙｽ ｱﾐﾛﾘｸｴﾌｧｼｴﾝｽ水和剤	BM2		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	発病前から発病初期まで	散布	-	野菜類
	ｼｸﾞﾅﾑWDG	ﾋﾟﾗｸﾛｽﾄﾛﾋﾞﾝ･ﾎﾞｽｶﾘﾄﾞ水和剤	11,7		1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾄﾘﾌﾐﾝ水和剤	ﾄﾘﾌﾙﾐｿﾞｰﾙ水和剤	3		3000～5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
	ﾊﾟﾙﾐﾉ	ｷﾉｷｻﾘﾝ系水和剤	"UN(I*)		2000倍	150～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾘｵﾌｪﾉﾝ水和剤	50		3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾓﾚｽﾀﾝ水和剤	ｷﾉｷｻﾘﾝ系水和剤	"UN(I*)		2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
灰色かび病	ｶﾝﾀｽﾄﾞﾗｲﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾎﾞｽｶﾘﾄﾞ水和剤	7		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ｽﾐﾚｯｸｽ水和剤	ﾌﾟﾛｼﾐﾄﾞﾝ水和剤	2		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	6回以内	なす
					250g/10a	5ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	常温煙霧	6回以内	なす
	ﾎﾟﾘﾍﾞﾘﾝ水和剤	ｲﾐﾉｸﾀｼﾞﾝ酢酸塩･ﾎﾟﾘｵｷｼﾝ水和剤	"「-」(I*),M7		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾛﾌﾞﾗｰﾙ水和剤	ｲﾌﾟﾛｼﾞｵﾝ水和剤	2		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	4回以内	なす
苗立枯病	ｵｰﾂｻｲﾄﾞ水和剤80	ｷｬﾌﾟﾀﾝ水和剤	M4		800倍	2ﾘｯﾄﾙ/㎡	は種後から2～3葉期まで	灌注	5回以内	なす
					種子重量の0.2～0.4%	-	は種前	種子粉衣	1回	なす
ｱｻﾞﾐｳﾏ類	ｱﾄﾞﾏｲﾔｰ1粒剤	ｲﾐﾀﾞｸﾛﾌﾟﾘﾄﾞ粒剤	4A		1～2g/株		定植時	植穴又は株元土壌混和	1回	なす
	ｱﾄﾞﾏｲﾔｰ水和剤	ｲﾐﾀﾞｸﾛﾌﾟﾘﾄﾞ水和剤	4A	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ｱﾍﾞｲﾙ粒剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ･ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ粒剤	28,4A		2g/株		育苗期後半～定植当日	株元散布	1回	なす
	ﾀﾞﾌﾞﾙｼｭｰﾀｰSE	脂肪酸ｸﾞﾘｾﾘﾄﾞ･ｽﾋﾟﾉｻﾄﾞ水和剤	「-」,5		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ顆粒水溶剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ水溶剤	4A	劇	2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
ｱﾌﾞﾗﾑｼ類	ｱｸﾞﾛｽﾘﾝ乳剤	ｼﾍﾟﾙﾒﾄﾘﾝ乳剤	3A	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
	ｱﾄﾞﾏｲﾔｰ1粒剤	ｲﾐﾀﾞｸﾛﾌﾟﾘﾄﾞ粒剤	4A		1～2g/株		定植時	植穴又は株元土壌混和	1回	なす
					1g/株		育苗期後半	株元散布	1回	なす
	ｱﾄﾞﾏｲﾔｰ水和剤	ｲﾐﾀﾞｸﾛﾌﾟﾘﾄﾞ水和剤	4A	劇	100g/10a	5ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	常温煙霧	2回以内	なす
					2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ｱﾍﾞｲﾙ粒剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ･ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ粒剤	28,4A		2g/株		育苗期後半～定植当日	株元散布	1回	なす
	ｵﾙﾄﾗﾝ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	作条散布又は植穴処理	1回	なす
	ｼﾞｪｲｴｰｽ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	作条散布又は植穴処理	1回	なす
	ﾊｸｻｯﾌﾟ水和剤	ﾌｪﾝﾊﾞﾚﾚｰﾄ･ﾏﾗｿﾝ水和剤	1B,3A	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
	ﾍﾞｽﾄｶﾞｰﾄﾞ水溶剤	ﾆﾃﾝﾋﾟﾗﾑ水溶剤	4A		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾏﾌﾞﾘｯｸ水和剤20	ﾌﾙﾊﾞﾘﾈｰﾄ水和剤	3A	劇	4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ﾏﾗｿﾝ乳剤	ﾏﾗｿﾝ乳剤	1B		2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	6回以内	なす
	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ顆粒水溶剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ水溶剤	4A	劇	2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ﾓﾍﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｽﾋﾟﾛﾃﾄﾗﾏﾄ水和剤	23		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
					500倍	25～50mL/株	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	なす
	ﾛﾃﾞｨｰ乳剤	ﾌｪﾝﾌﾟﾛﾊﾟﾄﾘﾝ乳剤	3A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
ｵｵﾀﾊﾞｺｶﾞ	ｽﾋﾟﾉｴｰｽ顆粒水和剤	ｽﾋﾟﾉｻﾄﾞ水和剤	5		5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ﾄﾙﾈｰﾄﾞｴｰｽDF	ｲﾝﾄﾞｷｻｶﾙﾌﾞ水和剤	22A		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
ｵﾝｼﾂｺﾅｼﾞﾗﾐ	ｱﾃﾞｨｵﾝ乳剤	ﾍﾟﾙﾒﾄﾘﾝ乳剤	3A		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ｵﾙﾄﾗﾝ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	作条散布又は植穴処理	1回	なす
	ｼﾞｪｲｴｰｽ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	作条散布又は植穴処理	1回	なす
	ﾊｸｻｯﾌﾟ水和剤	ﾌｪﾝﾊﾞﾚﾚｰﾄ・ﾏﾗｿﾝ水和剤	1B,3A	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
ﾁｬﾉﾎｺﾘﾀﾞﾆ	ﾓﾚｽﾀﾝ水和剤	ｷﾉｷｻﾘﾝ系水和剤	"UN(I*		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
ﾁｬﾉﾎｺﾘﾀﾞﾆ幼虫	ｱﾌﾟﾛｰﾄﾞ水和剤	ﾌﾞﾌﾟﾛﾌｪｼﾞﾝ水和剤	16		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
ﾃﾝﾄｳﾑｼﾀﾞﾏｼ類	ｱﾃﾞｨｵﾝ乳剤	ﾍﾟﾙﾒﾄﾘﾝ乳剤	3A		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
	ｽﾐﾁｵﾝ乳剤	MEP乳剤	1B		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	なす
ﾈｷﾘﾑｼ類	ｶﾙﾎｽ粉剤	ｲｿｷｻﾁｵﾝ粉剤	1B		6kg/10a		は種時又は植付時	土壌表面散布土壌混和処理	2回以内	なす
ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ	ｱｰﾃﾞﾝﾄ水和剤	ｱｸﾘﾅﾄﾘﾝ水和剤	3A		1000倍	150～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	4回以内	なす
	ﾉｰﾓﾙﾄ乳剤	ﾃﾌﾙﾍﾞﾝｽﾞﾛﾝ乳剤	15		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ﾏﾄﾘｯｸﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾏﾌｪﾉｼﾞﾄﾞ水和剤	18		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	なす
ﾊﾀﾞﾆ類	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	4回以内	なす
	ｺﾛﾏｲﾄ乳剤	ﾐﾙﾍﾞﾒｸﾁﾝ乳剤	6		1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	なす
	ﾊﾞﾛｯｸﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｴﾄｷｻｿﾞｰﾙ水和剤	10B		2000倍	100～350ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	1回	なす
	粘着くん液剤	ﾃﾞﾝﾌﾟﾝ液剤	「-」		100倍	150～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	-	野菜類
ﾐﾅﾐｷｲﾛｱｻﾞﾐｳﾏ	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	4回以内	なす